

# 平成 21年度 お茶の水幼稚園の教育についてのアンケート集計結果

平成 22 年 1 月 30 日  
千代田区立お茶の水幼稚園  
園長 小林 勇司

調査人数	32名
回収枚数	32名
回収率	100%

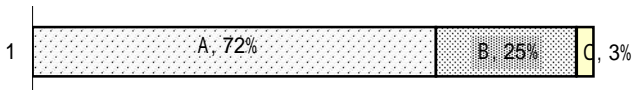
A:とてもそう思う・よくあてはまる  
B:そう思う・だいたいあてはまる  
C:あまり思わない・あまりあてはまらない  
D:まったく思わない・まったくあてはまらない

## 【本園の教育目標】

本園の教育目標は「あかるく げんきなこ」「なかよく あそぶこ」「よくかんがえ やりぬくこ」です。この教育目標を達成するために以下のような 指導を行っています。

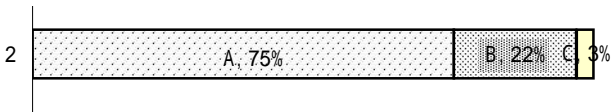
### 1 あかるくげんきなこ

幼稚園生活を楽しみながら、健康や生活に必要な習慣を身に付けたり、体を動かすことを楽しんだりするような活動が行われていると思いますか。



### 2 なかよくあそぶこ

先生や友達とかかわりをもちながら幼稚園生活を楽しんだり、ルールや約束を守って生活したりするような配慮がされていると思いますか。



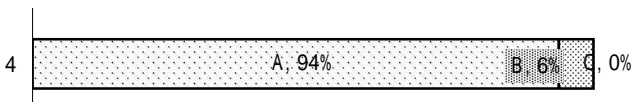
### 3 よくかんがえやりぬくこ

いろいろなことに興味をもち、自分で考えて取り組んだり、挑戦したりして、達成感を味わえるような教育がされていると思いますか。



### 4 一人一人を大切にしている教育

全教職員で全園児を見守っていくチーム保育を実践しています。担任以外の先生にも触れる機会が多いのは、よいと思いますか。



## アンケートの結果を受けて 園長 小林 勇司

明るく元気、これは子どもたちの毎日の生活の基盤にあることです。幼稚園で子どもたちが体を動かすことを楽しいと感じ、十分に体を動かすして遊ぶ健康的な生活を送れるよう小学校校庭や錦華公園を活用しています。具体的な指導方法が分からないというご意見がありました。保護者会などの機会を通して、幼稚園での実際の指導方法についてお話していきたいと思

います。先生や友達とかかわりながら、自分と相手の気持ちや考えの違いに気付いていきます。守らなくてはいけないルールがあることを知るだけではなく、自分で考え、判断できる子どもの育成を目指します。

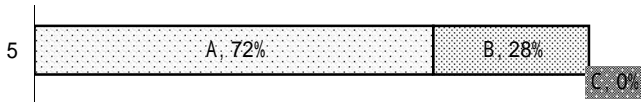
幼稚園は遊びを通して考える力を育てています。各学年の発達段階により、「よく考えやりぬく」姿は違ってきます。3歳児では、自分の好きなことを繰り返し楽しむ中で、より遊びを楽しくするために考え納得のいくまで遊びを深めていきます。4歳児では、むずかしそうに見えることにも挑戦し、どうしたらよいか考えて解決していこうとします。5歳児では、自分の目的に向かって取り組んだり、与えられた課題に向かって考える活動もできます。もっと子どもたちに難しいことをというご意見もありました。簡単そうに見える遊びの中でも子どもたちがたくさん考えています。遊びの中での学びについて機会をとらえてお伝えしていきます。

複数の教職員がかかわることで、子ども一人一人の良さをたくさん発見することができま

す。教職員全員が全園児の担任という気持ちで、チーム保育を行っています。

5 一人一人を大切に教育

教職員は、一人一人の子どもをよく理解し、子どもの性格や長所を把握して、指導に当たっていると思いますか。



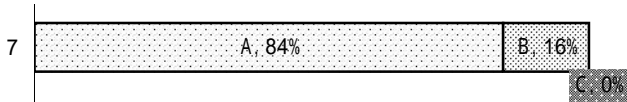
6 特色ある教育活動 日本の伝統・文化

「こどもの日」などの年中行事や「お茶会」など、日本の伝統・文化を取り入れた教育を行っています。これらの活動は、幼児に日本のよさや四季の自然を感じさせるなど、豊かな感性をはぐくむことにつながると思いますか。



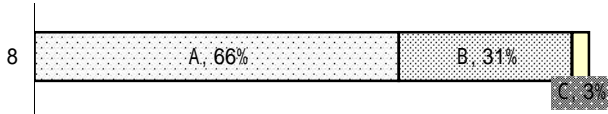
7 特色ある教育活動 園外活動

遠足などで園外に積極的に出かける体験活動を大切にしています。自然とのふれあいを通しての豊かな感性や公共のマナーを守ろうとする心が育ちつつあると思いますか。



8 特色ある教育活動 地域との交流

『お茶会』、『保育園との交流』、『高齢者センターとの交流』など、地域の教育力を取り入れた教育をしています。お父さんは、地域の方など様々な人とのふれ合いを楽しんでいますか。



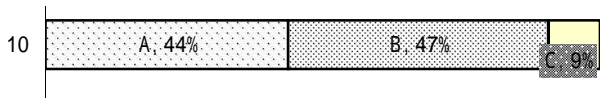
9 特色ある教育活動 小学校との連携

運動会・展覧会など、小学校との合同行事をしています。このような行事は、幼児・児童たちにとって、教育効果があると思いますか。



10 施設・設備・環境

幼児の安全な生活のために、防犯カメラの設置、幼児が園内にいる時間帯の門の施錠などを行っています。また、登園時や公園で遊ぶ際は、公園の出入り口付近に職員を配置しています。幼稚園での安全対策は十分なされていると思いますか。



それぞれの子どもにはかけがいのないよさがあり、そのよさを保育を通して引き出していくのがお茶の水幼稚園の基本的な姿勢です。複数の教職員により子どもの理解を多面的に深めることで、より一層、子どもの育ちがはぐくまれていくよう努力していきます。

今年度は、年中行事を行う「子ども会」に希望の保護者の方がいつでも参加できるようにしました。また、「お茶会」の活動が充実するよう、講師の先生を今年度から2人お願いしています。子どもたちの、校庭などに咲いている季節の花の様子に関心をもったり、お茶会を心待ちにしている様子を見ると、伝統文化教育が子どもたちの中に根付いてきているのを感じます。

公共のマナーを学び、守ることの大切さを体験できるよう、バス遠足だけではなく、徒歩遠足や電車遠足を行っています。また、豊かな自然のある場所に遠足に行くことで、園内では味わえない豊かな自然との直接体験ができるよう考えています。

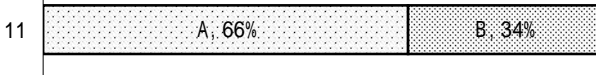
西神田保育や千代田幼稚園との交流を通して、同年齢の子どもとのふれあいを体験し、年2回の高齢者センターとの交流で年長者に親しみをもてるようにしています。いろいろな人と触れ合うことで、子どもたちに人に対する優しさや思いやりの心を学んでいってほしいと思っています。

小学生との交流を行うことで、子どもたちは「小学校への親しみと憧れ」「大きくなることへの憧れ」を育てていきたいと考えています。小学校との交流については、本年度、大きく見直しをしました。その学年の特性にあった交流ができるよう、小学校と話し合いを重ねました。今年度、実施した内容を評価・反省し、より教育効果の高い交流になるよう、改善してまいります。

Aが44%(半数以下)と一番厳しい評価をいただきました。危険を回避するために、安全対策職員の雇用、施錠の徹底、警察との緻密な連絡など事故未然防止策を行っています。より安心して子どもたちが生活できるよう、区とも連絡をとりながら改善を続けていきます。

11 施設・設備・環境

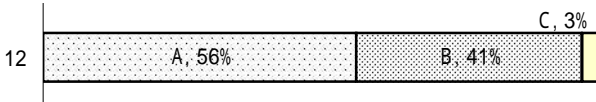
毎月、安全指導・避難訓練、年3回、不審者対策訓練を行い、安全に過ごすために必要な能力や態度を培うようにしています。幼児の安全に対する意識を培う機会になっていると思いますか。



避難訓練や安全指導は毎月欠かさず行い、年3回、警察と一緒に不審者対策訓練を行っています。避難用滑り台の使い方も上手になり、どの学年も落ち着いて避難ができるようになってきています。日常の訓練をていねいに行っていることが、緊急時に役立つと考えています。

12 施設・設備・環境

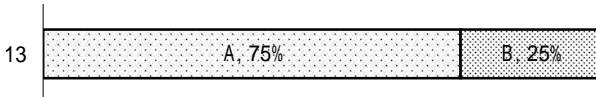
牛乳パック・新聞紙・空箱などを保育の中で再利用し、乾電池・プリンタインクなどのリサイクルを行っています。環境にやさしい教育をしていると思いますか。



特に、あき箱をご家庭からもってきていただいて、遊びの中で使うことは、幼稚園における大きなリサイクル活動です。ふんだんに使っているものと、大切に使うものがあること、遊具や道具を大切に使うことなども保育の中で行っています。

13 施設・設備・環境

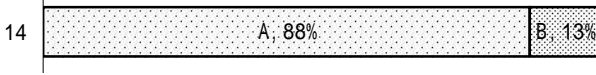
身近な動物の飼育や植物の栽培などを通して自然に親しめるような環境を整えていると思いますか。



今年度は、うさぎのポップちゃん、リリーちゃんが亡くなるという悲しい出来事がありました。この経験を通して、子どもたちは様々なことを学んだと思います。新たに仲間がきてくれると嬉しいというご意見をいただきました。来年度に向けて、計画中です。  
新たに幼稚園舎の南側を「おひさまガーデン」と名付け、花壇や砂場の整備をしました。もっと子どもが身近に自然を感じられるよう、改善を重ねていきたいと思っています。

14 開かれた幼稚園

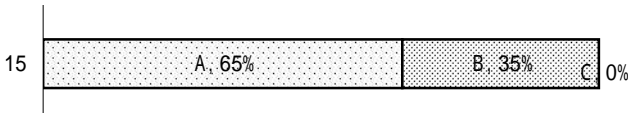
誕生会に保護者の方に参加していただいています。お子さんの誕生日と一緒に祝い、成長を感じる機会となっていますか。



今年度よりひまわり組、ばら組の保護者の方にお誕生会でお話をいただいています。お話を伺うことで、一人一人の存在がかけがえないものであることが子どもたちにも伝わっているように思います。来年度も継続してまいります。

15 開かれた幼稚園

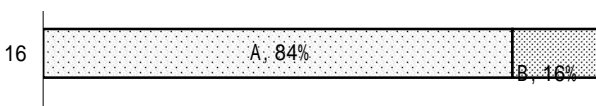
幼稚園公開日を2回実施しました。内容・時期・回数・時間帯など適当だと思いますか。



幼稚園公開については、平日の普通の生活を見たいというご意見をいただきました。幼稚園公開は年に3回実施しましたが、ご希望があればいつでも参観できます。どうぞ気軽にお声をおかけください。

16 開かれた幼稚園

『ふれあいスポーツデー』を行っています。大人も子どもも体を動かしたり触れ合ったりする楽しさを感じることができますか。



ふれあいスポーツデーは、子どもたちと保護者が一緒に体を動かして楽しむ行事です。今年度は、子どもたちがより主体的に参加できるよう、ひまわり組が司会も行いました。最後に雨が降ってきてしまい、全員でダンスを踊ることができなかったのが残念でしたが、保護者の皆様、地域の皆様が積極的に参加していただき、会を盛り上げてくださったことに感謝いたします。

17 保護者

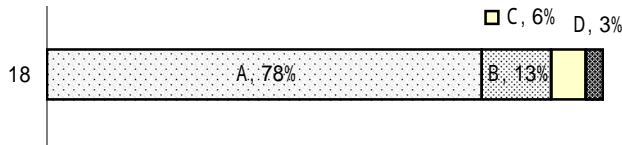
保護者同士が気軽に話し合い、保護者参加の行事などで協力しあうことができますか。



保護者の幼稚園行事の参加、協力の仕方については、C・D評価の方が9%いらっしゃいました。保護者の参加の仕方については様々な考え方があります。幼稚園では、各家庭によって事情が違ふことを踏まえたくえ、それぞれができる範囲の中で協力し合えることを基本的な考え方として保護者参加の方法を考えています。

18 保護者

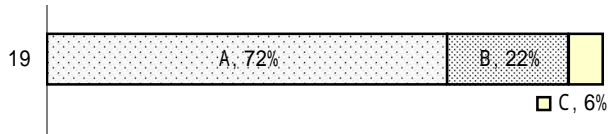
保護者の方には、わくわく縁日や餅つき会など様々な行事の運営に協力していただいています。このことが、幼児の園生活の充実につながり、親子でふれあう機会となっていますか。



この項目もC・D評価の方が9%いらっしゃいました。保護者が主体的に運営する会があることを大切にしながら、それぞれの保護者の方に大きな負担感がないよう、協力の仕方については今後も検討していきます。

19 保護者

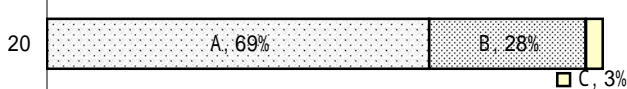
園だより・学年だよりを発行し、保護者会・個人面談・教育相談・巡回相談員・スクールカウンセラーの活用などを行っています。このような機会が子育ての参考になっていますか。



幼稚園での子どもの様子をもっと知りたいというご意見を幾つかいただきました。降園時に個々にお話ができるよう、また、個人面談以外にも担任とお話できるような方法を考えていきます。随時、面談をお受けすることはできますので、お声をかけてください。巡回相談員、スクールカウンセラーとも面談ができますので、どうぞ副園長にお声をかけください。

20 保護者

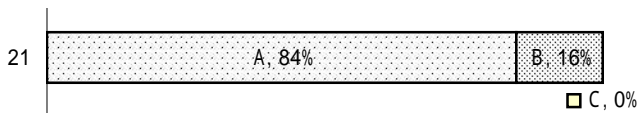
教職員に気軽に話し相談することができますか。



ご家庭と幼稚園とが手をたずさえ、両輪となって、子どもたちを見守りはぐくむことで、子どもたちの本当の良さは伸ばされていくと考えています。両者が気軽に相談できる関係づくりに努めていきます。

21 保護者

子育て支援として、預かり保育「わくわくタイム」を実施しています。活用しやすいですか。



預かり保育については、今年度から千代田区内全園一律に実施となりました。料金について、また預かり時間についてのご意見をいただきましたので、千代田区に伝えてまいります。

この他に、自由意見として、絵の具を使う時にスモックのようなものを着せてほしい、ベビーカー用のスロープがあると良いなどのご意見をいただきました。できるところから、随時、改善していきたいと考えています。  
また、公園の喫煙者の煙が心配、公園の水はけが悪いなど、錦華公園の状態についても、ご意見をいただきました。千代田区また公園課にも伝え、園庭代わりに使用している公園での幼児の安全や健康を守るよう努力してまいります。  
たくさんのご意見をありがとうございました。